

南風病院では、地域の先生方との連携による医療の提供「連携医療」を推進しています。
今回は、鹿児島市草牟田 植村病院 植村 健先生にお話しをお聞きしました。

地域の皆様と共に歩むかかりつけ病院を目指して

Q1. 植村病院について教えてください

昭和6年に草牟田の地に祖父 植村 上(うえむら たかし)が開設して以来80年以上にわたりかかりつけ医として地域に貢献して参りました。現在は地域密着型病院59床に城山老健施設50床、ケアハウス、指定居宅介護支援センター、指定訪問介護センターを同敷地内に有しています。通院される患者様には私の祖父、父、そして私と引き継いで診察させて頂いたり、またその患者様のご子息やお孫様を診させていただくこともあったりとホームドクターとしてこの地域と共に歩んできました。



植村病院 院長 植村 健 先生

Q2. 南風病院との医療連携について教えてください

診察の中で時に緊急性を要したり、精密な検査が必要となることがあります。そういった状況で自院だけの対応が難しく患者様にとっての最良の選択を考えた時にいつも相談させて頂いているのが南風病院です。南風病院は各科の優秀なスタッフが良質な医療を行なっているだけでなく、とても忙しい病院であるにもかかわらず先進的な研究を行ない、さらに驚くことに患者様中心の医療を実践しているところがとても素晴らしいところです。夜間の遅い時間にも我々の紹介をいつも快く引き受けていただいております。鹿児島を代表する急性期病院だと思います。

Q3. 今後の展望や抱負を教えてください

認知症サポート医として、認知症の初期治療にあたるのが最近多くなってきました。特に御高齢の患者様は複数の疾患をかかえていることが多く、正しい判断を行い、総合的に診ていけるように努めています。時代や政策が変わったとしても患者様に確かな医療をもって温かく接する我々の取り組みは変わりません。住み慣れたこの地域で

今の生活が続けられるよう医学的な見解を踏まえご希望をお聞きしながら進めていく考え方も変わりません。長くお付き合いをさせて頂いている患者様も多くおられ、訪問診療、訪問看護、訪問リハビリ、看取りを含めたその人らしさを大切にした健康のサポートを引き続き実践していきたいと考えています。お付き合いをさせて頂いている患者様やご家族様の笑顔が我々の原動力となっています。



植村病院 診療科:内科・循環器内科・胃腸内科・神経内科・リハビリテーション科

〒890-0014 鹿児島市草牟田 1-4-7 TEL 099-222-6925 FAX 099-239-3467

病床数59床(一般36床/療養23床)

URL <http://www.koseikai-uemura.jp> E-mail koseikai@po.minc.ne.jp